

岩手県議会告示第1号

岩手県議会が保有する公文書の開示等に関する規程の一部を改正する告示を次のように定める。

令和5年3月31日

岩手県議会議長 五日市 王

岩手県議会が保有する公文書の開示等に関する規程の一部を改正する告示

岩手県議会が保有する公文書の開示等に関する規程（平成12年岩手県議会告示第2号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後						
<p>(開示の実施に関し開示請求者に通知する事項)</p> <p>第2条 条例第11条第1項の議長が定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1)・(2) [略]</p> <p>(3) <u>開示の実施に要する費用に相当する額</u></p> <p>(4) [略]</p> <p>(第三者に通知する事項)</p> <p>第3条 [略]</p> <p><u>(電磁的記録の開示の実施の方法)</u></p> <p>第4条 条例第16条第1項の議長が定める方法は、次の表の左欄に掲げる電磁的記録の種別に応じ、それぞれ同表の右欄に定める方法とする。</p> <table border="1" data-bbox="145 1621 770 2049"> <thead> <tr> <th>電磁的記録の種別</th> <th>開示の実施の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 磁気テープ、磁気ディスク、光ディスクその他これらに類するもの（以下「磁気テープ等」という。）に記録されている電磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器を用いて閲覧し、若しくは視聴し、又は複製することができるもの</td> <td>閲覧若しくは視聴又は複製物の交付</td> </tr> <tr> <td>2 磁気テープ等に記録されている電</td> <td>紙その他これに類</td> </tr> </tbody> </table>	電磁的記録の種別	開示の実施の方法	1 磁気テープ、磁気ディスク、光ディスクその他これらに類するもの（以下「磁気テープ等」という。）に記録されている電磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器を用いて閲覧し、若しくは視聴し、又は複製することができるもの	閲覧若しくは視聴又は複製物の交付	2 磁気テープ等に記録されている電	紙その他これに類	<p><u>(開示請求書に記載することができる事項)</u></p> <p>第2条 条例第6条第1項に規定する開示請求書には、同項に規定する開示請求に係る公文書について、次に掲げる事項を記載することができる。</p> <p>(1) 求める開示の実施の方法</p> <p>(2) 議会事務局（以下「事務局」という。）における開示（写し等を送付する方法以外の方法による公文書の開示をいう。以下同じ。）の実施を求める場合にあっては、<u>開示の実施を希望する日</u></p> <p>(3) 写し等を送付する方法により公文書の開示の実施を求める場合にあっては、<u>その旨</u></p> <p>(開示の実施に関し開示請求者に通知する事項)</p> <p>第3条 条例第11条第1項の議長が定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1)・(2) [略]</p> <p>(3) <u>手数料の額及び公文書の写し等の送付に要する費用に相当する額</u></p> <p>(4) [略]</p> <p>(第三者に通知する事項)</p> <p>第4条 [略]</p> <p><u>(開示の実施の方法)</u></p> <p>第5条 公文書の開示の実施は、次の各号に掲げる方法の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める公文書に限り行うものとする。</p> <p>(1) <u>文書又は図画の閲覧 事務局において閲覧することができる公文書</u></p> <p>(2) <u>文書又は図画の写しの交付 議会が保有する乾式の複写機その他の機器を用いて写しを作成することができる公文書</u></p> <p>(3) <u>電磁的記録の閲覧若しくは視聴又は複製物の交付 磁気テープ、磁気ディスク、光ディスクその他これらに類するもの（以下「磁気テープ等」という。）に記録されている電磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器</u></p>
電磁的記録の種別	開示の実施の方法						
1 磁気テープ、磁気ディスク、光ディスクその他これらに類するもの（以下「磁気テープ等」という。）に記録されている電磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器を用いて閲覧し、若しくは視聴し、又は複製することができるもの	閲覧若しくは視聴又は複製物の交付						
2 磁気テープ等に記録されている電	紙その他これに類						

磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器を用いて、紙その他これに類するものに印字し、又は印画したものの閲覧又は写しの交付
 できるもの

(開示を受ける者が申出をする事項)

第5条 条例第16条第2項の議長が定める事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 開示の実施の方法
- (2) [略]

2 [略]

(費用負担の額)

第6条 条例第21条の議長が定める額は、文書又は図画にあっては別表第1、電磁的記録にあっては別表第2に定めるとおりとする。

(実施状況の公表の方法)

第7条 [略]

別表第1 (第6条関係)

区 分		単 位	金 額
1 乾式の複写機による写し(日本産業規格A列3番の大きさまでのものに限り。)	白黒	1枚につき	10円 (両面に複写した場合には、20円)
	カラー	1枚につき	40円 (両面に複写した場合には、80円)
2 1に掲げる以外の写し		1枚につき	当該写しの作成に要する費用に相当する額

別表第2 (第6条関係)

開示の実施の方法	区 分	金 額

を用いて閲覧し、若しくは視聴し、又は複製することができるもの

(4) 電磁的記録を紙その他これに類するものに印字し、又は印画したものの閲覧又は写しの交付 磁気テープ等に記録されている電磁的記録で、議会が保有する電子計算機その他の機器を用いて、紙その他これに類するものに印字し、又は印画する方法により出力することができるもの

(開示を受ける者が申出をする事項)

第6条 条例第16条第2項の議長が定める事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 求める開示の実施の方法
- (2) [略]

(3) 事務局における開示の実施を求める場合にあっては、開示の実施を希望する日

(4) 写し等を送付する方法により公文書の開示の実施を求める場合にあっては、その旨

2 [略]

(送付に要する費用の納付)

第7条 写し等を送付する方法により公文書の開示を受ける者は、条例第21条第3項の規定により手数料を納付する際に、当該公文書の写し等の送付に要する郵便料金等に相当する額を併せて納付しなければならない。

(実施状況の公表の方法)

第8条 [略]

複製物の 交付	1 光ディスク（日本産業規格 X0606及び X6281に適合する直径120ミリメートルの光ディスクの再生装置で再生することが可能なものであって、700メガバイトのものに限る。）に複製した複製物		1枚につき80円
	2 1に掲げる以外の複製物		当該複製物の作成に要する費用に相当する額
紙その他 これに類 するもの に印字し 、又は印 画したも のの写し の交付	1 乾式の複写機	白黒	1枚につき10円 <u>（両面に複写した場合には、20円）</u>
	による写し（日本産業規格A列3番の大きさまでのものに限る。）	カラー	1枚につき40円 <u>（両面に複写した場合には、80円）</u>
	2 1に掲げる以外の写し		当該写しの作成に要する費用に相当する額
備考 改正部分は、下線の部分である。			

附 則

この告示は、令和5年4月1日から施行する。